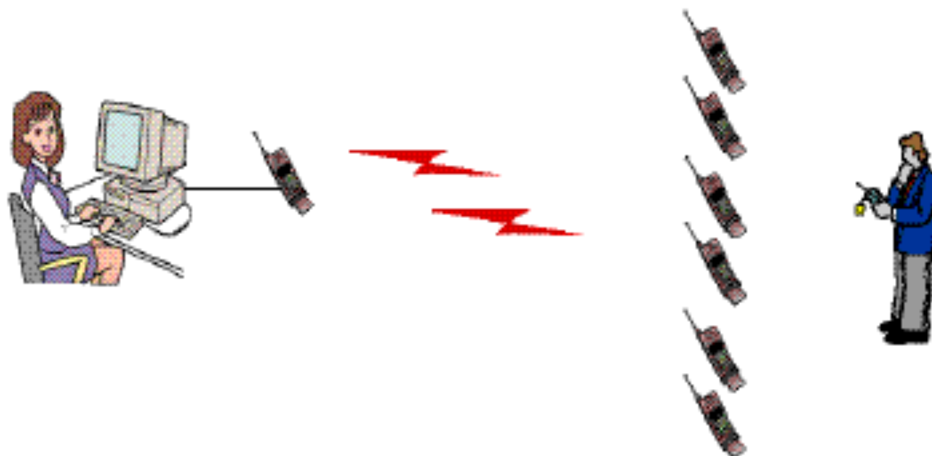
即時同報メール送信システム

「携帯用メーリングリスト送信システム」解説書

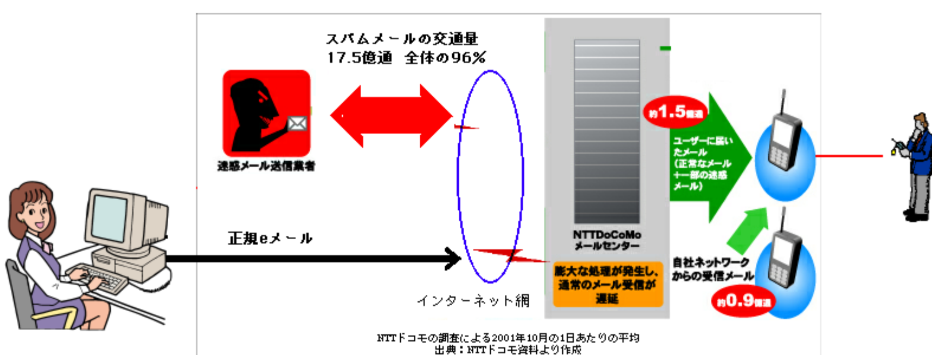
1．メーリングリスト業者向けに「携帯用メーリングリスト送信システム」はiモードを使う即時同報システムです。一回線につき１万～３万人にiメール/eメールを投函します。２０回線接続した場合、２０万～６０万通の配信能力を持ちます。



2．「時は金なり」メール配達時間は、最速。配達遅延はありません。
従来のシステムは、迷惑メールによるiモードセンターの処理パンクで機能不全を起こしていました。

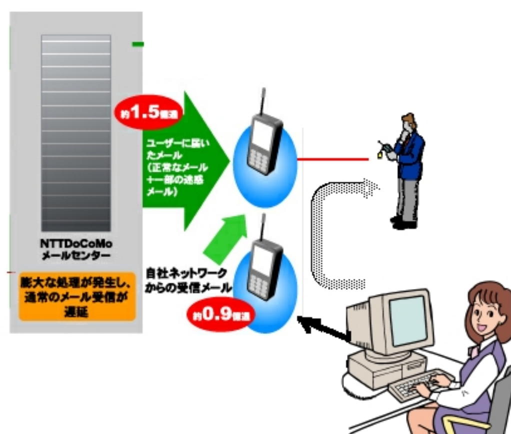


・スパムメールで配達遅延発生
・不達多発



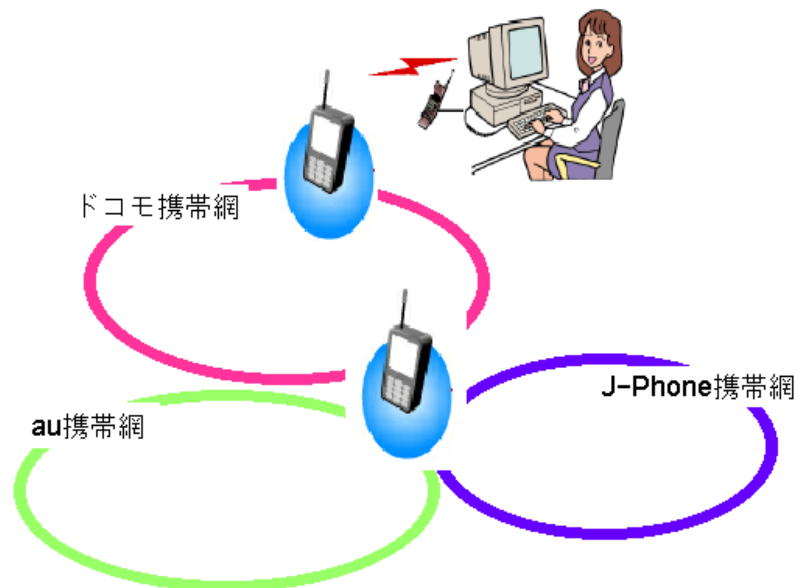
当システムは、インターネット網を使用しません。iモードからiモードへの最短伝送。





ドコモの自社ネットワークより、発信します。最速、最短にてメールをメンバーに届けします。

au、J-Phoneなどの他のキャリアへもスムーズに送信。交通渋滞の元凶であるインターネットを使用しません。携帯網から携帯網へスムーズな投函を実現。



3．用途は様々．．．
社会人の携帯電話の普及率98%、全てのオフィスで活用の機会があります。

1）メールマガジンの送信
１回線（携帯電話）で３万通／日。10回線（携帯電話）で３０万通／日の配信能力を備えています。

2）オンラインショッピングでの購入確認
ネット販売でクレジットカードの利用、当然購入確認をメールで行ないたいものです。現在は残念ながら迷惑メールの影響で機能していないのが実情です。
当システムを導入して確実なオンライン販売を保証します。

3）自然災害警報メールの送信
台風、河川の氾濫が起きた時に、緊急情報の発信。
インターネットサーバの影響を受けないので障害耐性が極めて高い。

3．スパムメール悪用耐性

スパムメール業者が当ソフトを悪用する可能性はありません。その理由は、

STOP !



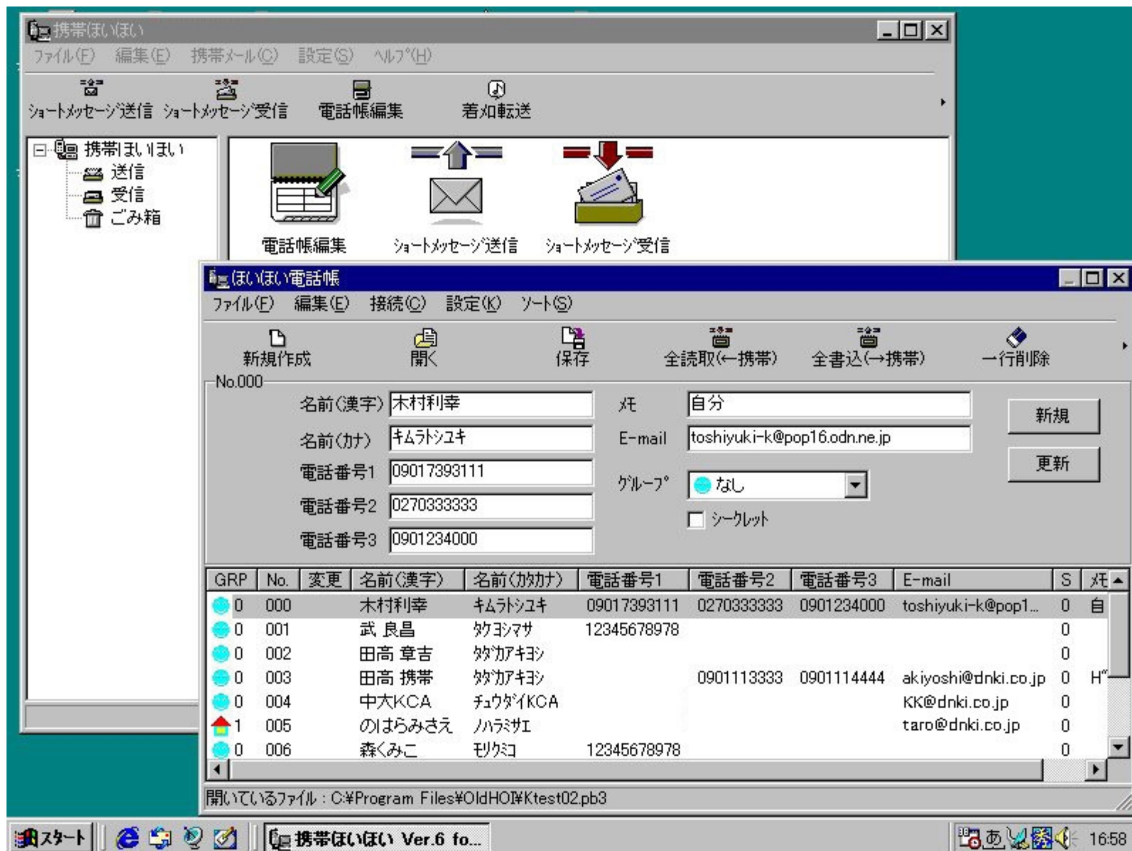
□iモードを使いメール送信します。パケット料金が発生します。メールの数が多い程、課金がかかります。フリーライディング（タダ乗り）はできません。営業経費を計上し、正しい営業展開をしている企業でないと当ソフトの使用メリットはありません。

□匿名は不可能です。iモードを直接使用します。従い送信名の偽称はできません。もし、悪用しても被害者の通報からドコモセンターは不正利用者を摘発できます。

5．画面遷移図

添付の該当ソフトの取扱説明書参照。

［同報送信リスト画面］



6．仕様

以下の条件にて使用します。

・Windows95,98,Me,2000,XPのいづれかを備えたIBM-PC互換機上にて動作。
・携帯電話との接続としてシリアルポートないしUSBポートを備えること。
・空きメモリ８Mb以上。
・HDDの容量２０Mb以上。

有限会社電机本舗
東京都港区高輪1-2-16鈴木ビル6A